

福岡市「放置サイクルZERO宣言!」放置自転車ZEROキャンペーン

福岡市土木局道路計画部自転車対策課



公衆道徳上、たばこや空き缶のポイ捨てに比べて、道路や駅前広場に自転車を放置することには、当事者にとってそれほど悪いことをしているという認識はないのが実情である。ここを出発点にして、自転車利用者の7割程度が20歳代以下という現状に即した啓発を行う必要があるとわかってはいるものの、具体的にどのように展開したらもっとも効果的なのか途方に暮れていたところに、本キャンペーンにかかる提案をいただいた。今年で3年目となる本キャンペーンは、多くの方々のご協力によって当初の予想以上の広がりを見せ、本賞の受賞にもつながったものと考えている。関係者各位に深く感謝する次第である。

